

骨粗鬆症外来

十条武田リハビリテーション病院では、「地域の皆さんが骨粗鬆症の知識を正しく知り、骨折を予防できること」を目的に、多職種による骨粗鬆症対策チームを立ち上げ、2021年4月より骨粗鬆症外来を開設しています。

骨粗鬆症は自覚症状がほとんどなく、気づかぬうちに進行する病気です。進行すると骨折しやすくなり、運動機能の低下や要介護につながることもあります。

「いつの間にか骨折」を防ぐことが、将来の健康寿命を守る第一歩です。

骨や関節の健康診断を受けよう

骨密度検査	X線検査	血液・尿検査
 <p>DXA (デキサ) 法 背骨・太ももの付け根、腕の骨の量をエックス線で測定します。</p>	 <p>骨のつぶれ、変形、小さな骨折の有無がわかります。</p>	 <p>骨破壊と形成の様子や、骨粗鬆症に関するビタミン(K など) やホルモン(女性ホルモンなど)の働き具合を調べます。</p>

■骨粗鬆症外来で行うこと

- ◇ 骨密度測定により、現在の骨の状態を確認します
- ◇ 結果に基づき、食事・運動・お薬を組み合わせた予防・治療を行います

骨折を未然に防ぎ、安心して日常生活を送っていただけるようサポートします。

医師紹介

益田 郁子 (ますだ・いくこ)

リウマチ科 部長

■所属学会・資格など

- ・日本痛風・尿酸核酸学会 (認定痛風医・評議員・理事)
- ・日本リウマチ学会 (専門医・指導医・評議員)
- ・日本整形外科学会 (専門医・認定運動器リハビリテーション医・認定スポーツ医)
- ・日本旅行医学会 (認定医)
- ・日本温泉気候物理医学会 (温泉療法医)
- ・日本リハビリテーション学会 (認定臨床医)
- ・日本軟骨代謝学会
- ・臨床リウマチ学会
- ・日本骨粗鬆症学会
- ・American College of Rheumatology, Orthopaedic Research Society など

その他：公益財団法人 痛風・尿酸財団理事